

SCB

SHINKIN
CENTRAL
BANK

アジア業務相談室情報

Vol. 26 - 2 (15 - 7 - 2)

(2004.3.31)



信金中央金庫

SCB

総合研究所 (アジア業務相談室)

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-8-1

TEL.03-3563-7547 FAX.03-3563-7551

URL <http://www.scbri.jp>

中国環渤海地域 (山東省) の投資環境

- 濰坊市の現況 -

(はじめに)

アジア業務相談室では、毎年中国投資環境の把握のため中国各地の訪問調査を実施しています。今年度は2003年10月12日(日)から19日(日)にかけて遼寧省大連市および山東省の3市(青島、煙台、濰坊)を訪問いたしました。

今回は、日本向け野菜の生産基地である濰坊の現況について報告します。

1. 濰坊市の経済情勢等

- (1) 2002年の濰坊市のGDPは895億元となり、成長率12.5%を達成し、中国全体の成長率8.0%を大きく上回りました。96年以降、GDP成長率は99年を除き2桁成長率を維持しています。
- (2) 野菜の産地である濰坊市でも、工業化の波は急速に押しかけており、2002年の濰坊市全体のGDPに占める各産業の割合は第1次産業が16.8%、第2次産業が47.3%、第3次産業が35.9%となりました。
- (3) 濰坊市への外国投資は、2000年をボトムに契約金額が増加基調に転じ、2002年は契約件数220件(前年比17.3%減)、契約金額3.9億ドル(前年比18.2%増)実行金額2.6億ドル(前年比62.5%増)となりました。濰坊市への日系企業の進出が少ないため、居住する日本人も少なく自社工場内の寮住いとなっています。
- (4) 濰坊市を代表する濰坊経済技術開発区および濰坊高新技术産業開発区の両開発区は高速道路の濰坊インターを挟んで位置しているため、北京、天津、上海といった国内市場へアクセスが良く、青島港へも2時間の距離にあります。

2. まとめ

- (1) 濰坊市は地元の原材料を活かした食品加工企業が多く、日本向けに輸出するところも少なくありません。食品加工企業では日系進出企業を中心に衛生・農薬面での管理を徹底しています。ここ数年、残留農薬、鳥インフルエンザ等により日本向け輸出に影響がでており、地元政府も力を入れています。
- (2) 濰坊の人は、「朋遠方より来たる有り、亦楽しからずや。」として友人を大切にしてくれますが、その一方で投資環境は、透明性が十分に確保されているとは言いがたく今後に期待したいと思います。濰坊市は、中国有数の産地である野菜を生かした食品加工や高速道路の便の良さと労賃の低さを活かした進出が向いています。何事も交渉となるので、よく現地調査し、進出企業に話を聞き十分に吟味して進出していただきたいと思います。

潍坊市の現況

1. 面積・人口

図表 1：潍坊市の人口、面積

(単位: km²、万人、人/km²)

	面積	人口	人口密度
山東省	156,720	9,069	579
潍坊市	15,941	842.5	529

(備考) 1. 山東統計年鑑にもとづき作成
2. 市全体の面積、戸籍人口は各区・市・県の合計

2. 位置および気候

潍坊市は、煙台市より少し南にあり、北関東地方と同緯度に位置しています。同市中心区は内陸部にあるため、平均気温は1月がマイナス0.2度、8月が25.4度と寒暖の差が大きくなっています。

図表 2：気象データの比較(2002年)

(単位: 度、時間、mm)

	位置		平均気温			年 日照時間	年 降水量
	東経	北緯	年	1月	8月		
煙台市	119.34 ~ 121.67	36.16 ~ 38.23	13.7	1.9	24.8	2,621.4	452.7
潍坊市	118.10 ~ 102.01	35.41 ~ 37.26	13.1	-0.2	25.4	2497.8	330.1
仙台市	140.54	38.16	12.7	1.5	24.1	1,861.7	1,240.5
山形市	140.21	38.15	12.0	-0.5	24.6	1,625.3	1,215.0
福島市	140.28	37.46	13.3	1.4	25.2	1,755.7	1,188.0
水戸市	140.28	36.23	13.4	2.8	25.0	1,886.8	1,326.0
東京	139.46	35.41	16.7	5.8	27.1	1,990.0	1,294.5

(備考) 1. 山東統計年鑑、気象庁電子閲覧室データより当室にて作成
2. 1および8月の平均気温は大連が2002年、日本の各都市が1971~2000年の30年間の平均

3. 行政区画

図 3：潍坊市の区市県別面積、人口(2002年)

(単位: km²、万人、人/km²)

区県名	面積	戸籍人口	人口密度
潍坊市	15,941	842.5	529
濰城区	290	36.8	1,269
寒亭区	898	35.6	396
坊子区	355	25.2	710
奎文区	88	33.8	3,841
青州市	1,569	89.9	573
諸城市	2,183	105.8	485
寿光市	2,200	106.4	484
安丘市	2,011	109.7	545
高密市	1,603	85.2	532
昌邑市	1,810	68.0	376
臨朐県	1,833	86.2	470
昌楽県	1,101	59.9	544

(備考) 1. 山東統計年鑑にもとづき作成
2. 市全体の面積、戸籍人口は各区・市・県の合計

図表 4：潍坊市概要



4. 経済動向

(1) GDP 成長率の推移

2002年の潍坊市のGDPは895億元となり、成長率12.5%を達成し、中国全体の成長率8.0%を大きく上回りました。96年以降、GDP成長率は99年を除き2桁成長率を維持しています。

図5：GDP 成長率推移

(単位：%)

	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
潍坊市	12.4	10.5	11.0	9.5	10.3	11.2	12.5
中国全体	9.6	8.8	7.8	7.1	8.2	7.3	8.0

(備考) 中国統計年鑑、山東統計年鑑にもとづき作成

(2) 産業構造の変化

野菜の産地である潍坊市でも、工業化の波は急速に押しかけています。潍坊市全体のGDPに占める第1次産業の割合は2001年に20%を下回り、2002年には16.8%まで低下しました。一方、第2次産業および第3次産業は、徐々にその割合が上昇しており、2002年はそれぞれ47.3%、35.9%となりました。

図表6：GDPにおける産業別割合の推移

(単位：億元、%)

	GDP	第1次産業	第2次産業	第3次産業
1996	630.00	22.7	45.9	31.4
1997	718.00	20.9	46.2	32.9
1998	608.00	23.2	43.9	32.9
1999	647.30	21.9	44.5	33.5
2000	714.56	20.4	46.1	33.5
2001	802.00	18.6	46.0	35.4
2002	895.00	16.8	47.3	35.9

(備考) 山東統計年鑑にもとづき作成

(3) 貿易

2002年の輸出入総額は18.4億ドルと前年比20.0%増の高い伸びとなりました。そのうち外資企業の輸出入額は10.2億ドルと全体の55.4%を占めているものの、貿易収支7.2億ドルの黒字に占める外資企業の割合は27.6%と小さいものとなっています。

図表7：貿易金額の推移

(単位：万ドル)

	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
輸出	50,864	62,082	64,033	71,194	99,413	113,423	128,244
うち外資企業	18,022	23,555	23,306	28,154	44,170	51,508	61,030
輸入	38,786	33,004	27,086	24,889	37,827	40,172	56,140
うち外資企業	27,003	18,686	17,681	15,966	23,830	27,055	41,101

(備考) 山東統計年鑑にもとづき作成

(4) 日本との関係

イ．友好都市

潍坊市 - 宮崎県日向市、福島県鮫川村、千葉県八街市

ロ．日本からのアクセス

青島空港より車で高密市まで30分、潍坊市中心部まで1時間40分

(5) 生活環境

潍坊市に居住する日本人は少なく、近隣の青島市と同じ生活を望むことは難しいですが、市中心部のホテルでは、韓国料理や洋食が食べられます。通常、日本人は自社工場内の寮に住むこととなります。

(6) 投資動向

潍坊市への外国投資の実績は、2000年をボトムに契約金額が増加基調に転じ、2002年は契約件数220件(前年比17.3%減)、契約

図表8：潍坊市に対する外国投資の推移

(単位：件、億ドル)

	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
契約件数	229	120	91	103	215	266	220
契約金額	6.3	2.2	1.0	1.2	3.0	3.3	3.9
1件当たりの金額 (単位：百万ドル)	2.75	1.83	1.10	1.17	1.40	1.24	1.77
実行金額	4.5	2.7	1.1	1.2	1.3	1.6	2.6

(備考) 中国城市年鑑、山東統計年鑑にもとづき作成

金額3.9億ドル(前年比18.2%増) 実行金額2.6億ドル(前年比62.5%増)となりました。

(7) 開発区

濰坊経済技術開発区および濰坊高技術産業開発区は、濰坊市を代表する開発区であり、両開発区は高速道路の濰坊インターを挟んで位置しているため、北京、天津、上海といった国内市場へアクセスが良く、青島港へも2時間の距離にあります。濰坊市で一番青島市寄りにあるのが、高密市であり、高密経済技術開発区も高密インターが開発区内にあり交通の便が良いのが特色です。

図表9：濰坊市の主な開発区

	濰坊経済技術開発区	濰坊高技術産業開発区	高密経済技術開発区
国家級・省級等区分	省級	国家級	省級
所在地	濰坊市通亨街405号	濰坊市北宮東街火炬大厦	高密市経済技術開発区管委員会
批准年月	1993年	1992年4月	1992年10月
立地条件	空港	青島空港まで120km 済南空港まで180km	青島空港まで120km 済南空港まで180km 濰坊空港まで90km
	高速道路IC	区内にあり	区内にあり
	鉄道	駅まで7km	駅まで7km
	港	青島港まで140km 濰坊北港まで30km	青島港まで140km 濰坊北港まで30km

現地機関ヒアリング結果

1. 主要産業

- 濰坊市傘下の昌邑市は杭州、蘇州と並んだシルクの中国3大産地である。
- 濰坊市の農業生産は中国屈指であり、農産物加工に力を入れている。加工技術は日本から技術指導を受けている。野菜の生産は、12月、1月がピークで夏は少ない。
- 養殖業も盛んである。ブロイラー、豚の養殖基地を作った。日本で食べている中国産のブロイラーは濰坊市で飼育・加工されたものが多い。加工設備は外国から導入した。
- 中国でも農薬問題はうさくなっている。いろいろな管理手法を取り入れ、無公害な食品を作るように努力している。野菜は種類が多く、ほとんどの野菜は生産できる。生産は寿光市と安丘市が多い。寿光市は葱、人参、茄子、玉葱、安丘市は玉葱、大蒜、ほうれん草である。落花生の殻付・油揚げはこちらで作って日本に販売している。干瓢と牛蒡は、中国人は食べないが、こちらで作って日本に販売している。日本と韓国が多いが、ヨーロッパにも輸出している。
- 安丘市の農産物輸出量は、濰坊市の農産物輸出量の70%を占める。耕地面積は150万ム(1ム=666㎡)、そのうち経済作物の耕地面積は92万ムである。輸出生産面積は40万ムである。41種類の作物は国の工商局に特許を登録している。18種類の野菜は全国绿色食品の印の使用権を獲得している。全国野輸出菜栽培のモデル地区となっている。安丘市には、大蒜と生姜の中国最大の卸売市場があり、年間取引金額は10億元となっている。
- 安丘市には農産物の加工企業が1,200社あり、そのうち31社は輸出権を取得している。5社がISO9002品質管理体系の資格を取得している。日本、韓国、米国、欧州等30か国に各種野菜を100万トン輸出している。
- 中国人も農薬問題は気にしており、市場で無公害野菜の値段は普通のものの2倍している。以前は仲買人を通して市場に持ち込まれていたが、農家が直接持ち込むケースが増えている。特に無農薬のものは、農家が直接市場に持ち込んでいる。輸出用の農産物も予約栽培で仲買人を通すケースは少ない。
- 花は国内向けで、花屋は増えている。
- 工業では紡績、電子、機械に力を入れている。

2. 交通インフラ

- 空港は市の南側にある。空路は国内便のみが就航している。
- 高速道は青島、済南に繋がっている。北京へは、済南経由で6時間半である。
- 濰坊港は2級港で定期船はない。5,000トン級バースがあり、現在1万トン級バースを建設中

である。一般的に青島港を利用しており、青島港までは高速道路ができ便利になった。

3. 投資条件等

- 他の都市では世界の 500 大企業に入っていれば歓迎するが、濰坊市は中小企業でも歓迎する。
- 1 ムにつき 1,000 万ドル投資すれば、土地代はタダになる。中小企業は 1,000 万ドルを出すのが難しいので、最低の価格で購入することとなる。高新技术開発区と経済技術開発区は、1 ムで 4 万元ぐらいである。安丘市はもっと安い。プロジェクトによって融通を利かす。まだ安くできる。安丘市は日本企業が一番多い。外資の特典を受ける形だけの合弁が多い。韓国企業はよく相談に来るが、進出は多くない。
- 中小企業の進出は、合弁、独資、標準工場のリース等進出形態を問わない。設立手続きのサポート、進出後のトラブル解決等市政府が行う。
- 人件費は安い。保険を入れて 600 元、手取りで 500 元ぐらいである。安丘市は手取り 400 元ぐらいである。

まとめ

濰坊市は地元の原材料を活かした食品加工企業が多く、日本向けに輸出するところも少なくありません。食品加工企業では日系進出企業を中心に衛生・農薬面での管理を徹底しています。ここ数年、残留農薬、鳥インフルエンザ等により日本向け輸出に影響がでており、地元政府も力を入れています。輸出企業はまず自社で輸出前検査を行った後、CIQ(輸出品品質検査局)に輸出申請します。CIQ は工場からサンプルを持ち帰って検査し、商品がこの検査に合格して、初めて輸出可能となります。

また、進出企業のなかには ISO9000 シリーズ、HACCP、有機栽培に関する JAS といった認証を取得する企業もあります。

濰坊市のワーカーの給与は周辺部で 500 元、青島市に近い高密市で平均が 700 元、新入社員の給与(最初の 3 か月)が 500~550 元ぐらいとなっています。管理職は、山東省全域から採用しています。

濰坊の人は、「朋遠方より来たる有り、亦楽しからずや。」として外からの人を大切にしてくれます。濰坊高新技术産業開発区内の工商行政管理局に同開発区のパンフレットが欲しいので、アポイントなしで行ったところ、別の部署が担当しているので管理局の人がそこまで車で先導してくれました。中国では管轄外のことでここまで親切にもらえることはなかなかありません。濰坊の人は大変人懐こいと言えるのではないのでしょうか。

その一方で投資環境は、透明性が十分に確保されているとは言いがたく今後に期待したいと思います。濰坊市は、中国有数の産地である野菜を生かした食品加工や高速道路の便の良さと労賃の低さを活かした進出が向いています。何事も交渉となるので、よく現地調査し、進出企業に話を聞き十分に吟味して進出していただきたいと思います。

(篠崎 幸弘)

本レポートは、情報提供のみを目的とした上記時点における当研究所の意見です。施策実施等に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づいてこの資料は作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。

ご意見をお聞かせください。

信金中央金庫 総合研究所
アジア業務相談室 行

今回の「アジア業務相談室情報 Vol. 26 - 2」について

今後、「アジア業務相談室情報」で取り上げてもらいたいテーマ

信金中央金庫総合研究所に対するご要望

差し支えなければご記入ください。

年 月 日

貴金庫（社）名

ご芳名

ご担当部署・役職名

ご住所

ありがとうございました。信金中央金庫担当者にお渡しいただくか、総合研究所宛ご送付ください。

(〒104-0031 東京都中央区京橋3-8-1)

(E-mail : s1000790@FaceToFace.ne.jp)

(FAX : 03-3563-7551)